機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050031	13. 共通機能	13.1. 管理項目	公印管理	職務代理者の指定期間を設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050032	13. 共通機能	13.1. 管理項目	公印管理	システムから出力される公印印字に対応する証明書等には、証明書ごとに、発行者又は職務代理者の職名・氏名、公印、発行年月日・市区町村名・発行端末名番号・発行プリンタ番号・ページ数／総ページ数等印字の有無及び公印の種類（発行者又は職務代理者の印）が選択できること。また、発行者又は職務代理者の職名を印字する場合は、指定都市・特別区の場合も含め、都道府県名を印字すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050033	13. 共通機能	13.1. 管理項目	公印管理	公印は電子公印に対応し、種類（発行者又は職務代理者の印、証明書専用の印）が選択できること。また、「公印省略」「この印は黒色です」等の任意の固定文言が印字できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050034	13. 共通機能	13.1. 管理項目	発行者	各種通知書・証明書等の発行者は、選挙管理委員会委員長、市区町村長の2件について、職名・氏名を管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050035	13. 共通機能	13.1. 管理項目	発行者	通知書等の発行者を「〇〇長　公印」のように氏名空欄とできること。	〇	〇	―
0050036	13. 共通機能	13.1. 管理項目	発行者	指定都市においては、市長と市選挙管理委員長、及び区長と区選挙管理委員長を管理ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0050037	13. 共通機能	13.1. 管理項目	改元	パラメータ設定等にて、アプリケーションへの変更なしで改元に対応できること。 また、年度途中でも事前に登録した改元施行日に、新元号に自動的に切り替わること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050134	13. 共通機能	13.1. 管理項目	住所マスタ	住民の住所については住民記録システムから取得すること。 当該システムにおいて、住所登録が必要な場合は、住所マスタを保持すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050038	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索機能	必要な条件を設定して、検索が可能であること。 複数検索キーによる検索ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050039	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索機能	システム利用者（ID単位）ごとに、一度検索ダイアログ等で設定した値（検索履歴）については、自動的にその設定値が、一定の件数保存されること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050040	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索機能	一定件数保存された検索履歴を選択することによって、同じ条件による再検索及び検索履歴を活用することによる新たな検索にも対応できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050041	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索関連機能	選挙区、投票区を含む複合検索ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050042	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索関連機能	西暦による検索ができること。	〇	〇	―
0050043	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索関連機能	旧氏検索ができること	〇	〇	―